

II . 3. 計画の要点等

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)～(10)の要点等を具体的に記述する。  
 なお、要求図面では表せない計画についても記述する。

(1) 周辺環境を踏まえた建築物の配置計画について考慮したこと


(2) 市民企画展示室、常設展示室の配置、動線計画について考慮したこと

市民企画展示室	
常設展示室	

(3) エントランスホール、アトリエ A 及び B の自然光の採り入れ(遮光も含む。)方について工夫したこと

エントランスホール	
アトリエ A 及び B	

(4) 屋上庭園の計画について、バリアフリー及び漏水防止の観点から工夫したこと


(5) コンセプトルームについて、設計条件、特記事項等を勘案し、「使用方法」及び「<sup>しつら</sup>設い(内装、什器、設備機器等)」を提案すること

使用方法	
<sup>しつら</sup> 設い(内装、什器、設備機器等)	

一級とるぞ! .Net

答案作成時間

<http://19toruzo.net/>

練習課題 5 美術館の分館

20190929

エスキス	h	m
作図	h	m
記述	h	m
計	h	m

(6) 建築物全体の「構造種別・架構形式」、「スパン割り」及び「主要な部材の断面寸法」について考慮したこと

構造種別 架構形式	
スパン割り	
主要な部材 の断面寸法	

(7) 地盤条件(地表(G.L.)から3mの深さまでは表土、3m以深はN値=40以上、長期許容応力度は400kN/m<sup>2</sup>の密実な砂礫地盤である。なお、水位はG.L.-3.5mである。)及び「経済性」を踏まえ、採用した基礎構造の形式について考慮したこと


(8) 常設展示室の照明計画について考慮したこと


(9) 空調負荷の抑制を図る手法として、「太陽熱」、「地中熱」、「井水」の内から2つを選択し、これらの利用方法及びその効果について考慮したこと(選択したものを○で囲むこと)

(○で囲む) 太陽熱 地中熱 井水	利用方法及びその効果	
(○で囲む) 太陽熱 地中熱 井水	利用方法及びその効果	

(10) 排煙について、配慮したこと


試験場	受験番号	氏名
	□□ - □□□□□□	